



基本理念
まるさ行こ
す。これいも私
立行政法人
國立病院機構
高知病院
達は心
地域に医療
を病院に信頼をの
。とるもつた
は心
指と信頼をの

編集●独立行政法人国立病院機構高知病院広報誌編集委員会／代表●大串文隆／住所●高知市朝倉西町1丁目2番25号／電話 088-844-3111／FAX 088-843-6385

新年度を迎えて —基本理念—



NHO高知病院 院長
大串 文隆

今年も新しい仲間を迎える平成27年度がスタートしました。この季節は人事異動があり、一緒に仕事をしていたメンバーが去り寂しい時期ではあります。逆に新しいメンバーに入れ替わり病院に活気がでてくる時期もあります。今年度は転任の職員を含め66名の新しいメンバーを迎えました。新しく病院のメンバーになられた方が早く病院に溶け込み活躍されることを期待しています。平成27年度から国立病院機構は中期目標管理法人（非公務員型独立行政法人）に移行しましたが、待遇など基本的には大きな変化はないようです。ただ、印象的であったのは従来辞令交付のあと新採用の職員による宣誓があるので今回からはなくなり、非公務員化されたことを実感しました。高知病院の基本理念は当初から「私達は、医療に携わる人間として、情熱と誇りと博愛の心を持ち、意欲ある医療活動を開いていきます」としてきました。この理念は高知病院の原点となるもので今後も継続し伝えていきたいと思っております。高知病院の目指す医療は開院時からかわるものではありませんが、地域での役割が以前にまして大きくなってきており、地域との関係を密にすることなくして病院の役割を遂行することは不可能です。地域での役割を明確にするため本年度より従来の基本理念を発展させ「私達は心のこもった医療を行い地域に信頼される病院となることを目指します」を新しい病院の基本理念と致しました。基本方針も従来のものに一部追加し①良質で安全な医療を提供します。

②地域医療連携を進めていきます。③働きがいのある職場環境を作ります。④教育、研修、研究を推進します。⑤次世代を担う医療人の育成に努めます。⑥政策医療を推進します。⑦高度医療を実践します。⑧経営基盤を確立します。と改定しました。全て非常に重要な項目であり今後基本方針としてあげた項目を着実に実践していかなければなりません。我が国は世界でも類を見ない高齢者社会に突入し、今後医療をどのような方向に向かって進めていくか重要な時期に直面しています。病床機能報告制度が開始され地域医療構想（ビジョン）のガイドラインの策定も進められており、このことで病床機能の転換を迫られる可能性もあります。私達が高知病院の地域におけるポジショニングが確立していると自負していても病床機能が厳格に区分されることで現在の位置を維持できなくなる可能性もあります。このことは、基本方針からみれば経営基盤の確立を不可能にすることでもありますし、職員の維持が困難となり働きがいのある職場環境を作れなくなることもあります。厳しい環境であることを職員すべてが自覚し全力を尽くしていくことが結果的には良質で安全な医療の提供につながっていくと思います。ここ数年、医療制度の変革の大きな波がやってくると思いますが職員全員の力で直面する障害を乗り越え新しい高知病院が更なる発展を遂げるよう頑張っていきましょう。

新幹部職員紹介



看護部長 長谷川美加

4月1日付で看護部長として着任いたしました、長谷川 美加（はせがわ みか）と申します。前任地の東徳島医療センターで新米看護部長として3年勤務し2施設目となります。

元々は鳥取県の出身ですが、中国四国地区の中で赴任していないのは広島県と愛媛県だけになりました。

私の強みはなにより看護という仕事が大好きだということです。これからスタッフ全員のパワーを結集してより良いケアが提供できるよう努力していくたいと思っています。

趣味は歴史と旅行です。海外旅行は世界遺産を中心に15ヶ国に出かけています。次はマチュピチュに行きたいですが、治安の問題もあり、まだまだ先になりそうです。

高知は一度仕事で来たことがあるだけです。大河ドラマでまた明治維新に注目が集まっていますので、あちこち出かけて今まで知らなかった高知の魅力に出会っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



経営企画室長 三田 高志

このたび4月1日より企画課1階勤務となりました三田 高志（さんだ たかし）と申します。前任地は東徳島医療センターで当院は2度目の勤務となります。久しぶりの高知勤務ですが、あたりまえにおいしいカツオのたたき、降り始めると激しい雨に高知に来たことを実感しております。

すばらしい環境に囲まれた病院で温かい職員の皆さんに迎えていただき、院内を歩いておりますと「帰ってきたんやね」と声をかけていただくことも大変ありがとうございました。毎日が充実した日々を過ごさせていた

だいております。また早く当院に慣れ病院運営に貢献できるよう一生懸命頑張りたいという気持ちでおります。

業務では患者さんと接する機会も多く、また職員の皆様のご協力がなければ出来ないことがたくさんありますので、ご指導とご協力をよろしくお願ひいたします。

新医師紹介



内科医師 門田 直樹

4月1日より赴任して参りました、門田 直樹（かどた なおき）と申します。

高知県出身であり、これまでプライマリケアを中心に地域医療やへき地離島医療などを担ってきました。

一昨年度にも当院呼吸器センターで勤務しており、多くのことを研修させていただきました。昨年度は高知県立幡多けんみん病院で勤務し、1年ぶりに当院に戻って参りました。1年ぶりですが、電子カルテなどのシステムに慣れないところもあり、思い出しながら勤務しております。すぐに慣れるのではないかとは思っております。

今後も引き続き、呼吸器科診療を中心に精進していきたいと考えております。また、高知県の地域医療に少しでも貢献できるように、精いっぱい努力して参ります。

何かと御迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、引き続き今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



呼吸器内科医師 田岡 隆成

本年4月より呼吸器内科に赴任致しました田岡 隆成（たおか たかしげ）と申します。

徳島県徳島市出身で、大学は東邦大学を卒業し、日本医科大学附属病院で初期研修を修了しました。初期研修修了後、徳島大学呼吸器膠原病内科に入局し、徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島県立三好病院と転々とし、この度当院でお世話になることになりました。

呼吸器内科医としてはまだ能力に欠け、迫りくる優秀な後輩たちに日々戦々恐々としております。

大学時代は救急・心肺蘇生法を学ぶ研究会に所属しており、昨年日本救急医学会のICLSインストラクターを取得しました。続いて救急医学会・外傷学会のJATEC、米国集中治療学会のFCCS、日本内科学会のJMECCなどもインストラクター資格取得を目指しております。今年度内の取得を目指しております。

甚だ未熟で到らぬ事ばかりだと思いますが、地域と当院に少しでもお役立ちできるよう精進して参ります。



消化器内科医師 末内 辰尚

4月1日より消化器内科で勤務させて頂いております、末内 辰尚（すえうち たつなお）と申します。

私は徳島大学を卒業し初期研修を終了した後に徳島大学消化器内科に入局し、以降は徳島県内の病院を中心に勤務しておりました。昨年は徳島大学消化器内科で勤務しており、消化管を中心とした内視鏡治療および化学療法を行っておりました。この度、前任の平尾医師より引き継ぎを受け、当院にても引き続き消化器内科診療にあたっております。

徳島県外での勤務は初めてであります、高知県には大学時代に硬式テニス部での遠征で何度か訪れておりました。また、趣味のバイクで四国をツーリングした際に、太平洋を望みながら高知県沿岸を駆け抜けたこともいい思い出です。

若輩者であり、至らない点も多々あるとは思いますが、精一杯頑張りますのでご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



消化器外科医師 宇山 攻

はじめまして、呼吸器外科の宇山 攻（うやまこう）と申します。

徳島市出身で、平成13年に徳島大学を卒業いたしました。徳島大学外科に入局し徳島日赤で2年の研修を経たのち、徳大病院、阿南医師会病院、東徳島病院、JA高知病院勤務を経て4月より当院へ赴任してまいりました。現在のような臨床研修制度のない時代でしたので外科領域のみの修練を積んできま

したが、ある病院では消化器外科を、ある病院では乳腺外科と麻酔を、ある病院では呼吸器外科を、ある病院では人手不足のためすべての領域を、と幅広い分野を経験してきましたので結果としていろんな領域の外科専門医を取得してしまっております。しかし、いろいろしてきたため逆に知識と技術は浅く、まだ一つのものも極められていないと自己分析しております。医師としては中堅どころになりましたが、四国内でも有数の呼吸器外科症例数を誇る当院で日野先生のご指導を仰げることを幸せに思い、日々勉強していきたいと思っております。

趣味は自転車とマラソン、サッカーです。サイクリングは日本縦断と欧州横断の経験もあります。マラソンは5年前から始めましたがサブ4を狙いながらも回数を重ねるたびタイムが落ちてしまっております。

皆様今後ともよろしくお願ひいたします。



泌尿器科医師 大河内 寿夫

4月1日より泌尿器科に赴任して参りました大河内 寿夫（おおこうち ひさお）と申します。出身は愛媛県です。5年ほど前に当院におりまして、その後幡多けんみん病院をへて2回目の勤務になります。高知は出身地と同じ四国内ということで、幼少時より数回訪れたことはあるものの、自分のなかでは馴染みのうすい地であります。大学入学とともに住みつくことになり、気づいてみれば出身地で過ごした年月よりも多く過ごすということになっております。今後も高知での生活が長く続く予定ですので、未熟な自分ですが、今ではすっかり慣れ親しんだ高知の皆様にお役に立てるよう精一杯頑張っていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



耳鼻いんこう科医師 岩崎 英隆

4月1日より当院耳鼻いんこう科に赴任してきました岩崎 英隆（いわさき ひでたか）と申します。

出身は高知県安芸市で中学時代までを地元で過ごし、高校は高知学芸高校を卒業しました。平成11年に徳島大学医学部を卒業し、今までに徳島大学病院、阿南共栄病院、高知赤十字病院、再度徳島大学病院、更に6年間の徳島赤十字病院勤務を経験したのち当

院へ赴任となりました。

大学卒業後は徳島勤務が長く、今回は高知赤十字病院勤務以来約9年振りの高知勤務になります。これまで阿波弁やインチキくさい関西弁を話していましたが、今は久しぶりの土佐弁をイントネーションや使い方が間違ってないか考えながらぼちぼち話しています。

学生時代は硬式テニス部に所属しそれなりの体力がありました。長年の不摂生で方々に余分なお肉がついてしまったため、今では高校時代の友人たちとの体より口の方がよく動くゴルフが趣味になっています。

最後になりますが今まで経験し身につけてきたことを、この病院での診療・治療にフィードバックし高知県の医療に貢献したいと思いますので、今後ともよろしくお願ひ致します。



麻酔科医師 松岡 弥生

4月1日より赴任いたしました、麻酔科の松岡弥生（まつおか やよい）と申します。

徳島県出身、高知大学卒業です。

10年ほど前にも高知病院で働いていたことがあり、その後転勤になっておりました。

今回、再び当院で働くことになり、新鮮な気持ちと懐かしい気持ちが入り混じった複雑な気持ちです。

当院で手術を受ける患者さんができるだけ苦痛の少ない周術期を過ごすことができるよう精一杯努力したいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



リハビリテーション科 合田 有一郎

4月1日より、当院リハビリテーション科に赴任して参りました合田 有一郎（ごうだ ゆういちろう）と申します。出身は高知市で、土佐高校、徳島大学を卒業後、徳島大学整形外科に入局いたしました。徳島大学にて研修後、高松赤十字病院、阿南共栄病院を経て、本年3月末まで徳島大学病院にて、主に脊椎脊髄疾患の診療・研究に5年間従事してまいりました。脊椎脊髄外科・骨粗鬆症を専門としております。大学時代は、野球部に所属しており、趣味は野球・ゴルフ・釣り・スノーボードと外で体を

動かすことが大好きで、身のこなしの軽い肥満体を自称しております（あと宴会も得意です）。

もともと医師を志す際に、将来は高知で仕事をしたいという希望がありました。今回初めて地元で働くこととなり、うれしく思う気持ちと地元で合田に治療を受けて術後経過が思わしくないと患者さんに思われるような手術をしてはならないという緊張が入り混じった複雑な気持ちです。5年間大学勤務であったため、外傷や脊椎以外の慢性疾患の手術から遠ざかっており、皆様にはご迷惑をおかけすることも多いかと思われますが、しばらくは生温かく見守って頂ければと思います。しかしながら、今後は脊椎疾患や骨粗鬆症に対する診療・手術において、患者さんに十分満足していただけるよう精進してまいりますのでよろしくお願ひいたします。



呼吸器外科レジデント 坂本 晋一

本年度4月1日より呼吸器外科レジデントとして赴任いたしました、坂本 晋一（さかもと しんいち）と申します。

出身は岡山県岡山市で平成24年に徳島大学を卒業しました。研修は徳島大学病院と高知赤十字病院を行い、その後徳島大学大学院胸部・内分泌・腫瘍外科に入局しました。今年から再びご飯の美味しい高知県で働くことができ、自分の体重を気にしながらもワクワクしております。

まだまだ医者としては駆け出しだけですが、当院で外科全般の症例を経験させていただける機会をいただき外科医としての基盤を形成できるよう精進していくと持っております。また、さっそく院内の野球チームに誘っていただきましたので高知でのつながりを造っていけたらと思っております。

至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、フットワーク軽くをモットーに病院内を駆け回りたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



臨床研修医 梶山 泰平

初期研修1年目の梶山 泰平（かじやま たいへい）と申します。当院と高知大学病院のたすきがけのプログラムで最初の1年をこちらでお世話になります。

出身は大阪府堺市で、高知大学卒業です。高知で生まれ、大阪で育ち、大学への進学を機に生まれた清流へと戻ってきました。親戚が高知に住んでおり、小学生の頃は毎年夏休みに帰省して遊びに連れて行ってもらっていたこともあり高知には馴染みがあります。

趣味は2年半ほど前から始めたヨーヨーです。一般的にはただ上げ下げして遊ぶだけのおもちゃ、というイメージがあるかと思われますが、技だけでなくヨーヨー自体の開発技術も年々進歩しており現在はスポーツと呼べるほどにまで競技性が高くなっています。またヨーヨーをする人のコミュニティとして練習会というものが各地に存在し、私も他県の練習会に足を運んで交流を深めたり、今年の3月までの1年間だけでしたが高知での練習会を私が開催したりしていました。

私は外科からスタートし、先生方からの親身なご指導のもと充実した研修生活を送っています。まだまだできないことばかりで早速ご迷惑をおかけしていますが、早く及第点以上に到達するよう努めてまいりますのでどうぞよろしくお願ひします。



臨床研修医 近藤 千遙

はじめまして。今年の4月より当院でお世話になります、研修医1年目の近藤 千遙（こんどう ちはる）と申します。生まは徳島県の石井町です。ゆるキャラ「藤の花の妖精・ふじっこちゃん」が住んでいる小さな町です。大学進学をきっかけに高知へ移り住み、今年の3月に高知大学医学部を卒業しました。高知に住みはじめて今年で7年目になります。高知は気候も住んでいる人もあたたかく、とても気に入っています。また、当院では徳島県出身の先生が多くいらっしゃるので、毎日飛び交う阿波弁にまるで地元に帰ったような嬉しい気持ちになります。あまり活発な性格ではありませんが、皆さまの健康のお手伝いが出来るよう、しっかり学んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。



臨床研修医 原田 舟

初めまして、4月1日より初期臨床研修医としてお世話になっています、原田 舟（はらだ しゅ

う）と申します。生まは香川県高松市、育ちは主に東京都世田谷区の24歳です。今年の3月に高知大学を卒業し、高知県での生活も7年目となりました。大学時代はラグビー部に所属しており、朝倉キャンパスで本学と合同練習を度々していました。

当院には大学時代の臨床実習で大変お世話になり、その時熱心にお誘い頂いたことから当院での初期臨床研修を決意しました。今回こうして当院で勤務する機会を頂き大変光栄に思っています。

社会人としても医師としても1年目で、患者さんを助けるどころか先生方、医療スタッフの方々、患者さんに助けられる日々ですが、少しでも早く仕事に慣れ地域住民の皆様に貢献できたらと思っています。今後ともよろしくお願ひ致します。



臨床研修医 両角 遼太

はじめまして4月からお世話になっています、初期臨床研修医の両角 遼太（もうずみ りょうた）です。

出身は東京ですが大きな引っ越しが多く、転々としていたため実際にはほとんどおらず、大学を含めこの高知県が9年目となり今まで最も長く滞在していることとなりました。

将来はぼんやりと病理に進みたいと考えていますが少なくとも数年は臨床を勉強したいので、この研修中に考えが固まればと思います。

若輩者であり、あらゆる点で未熟以前でありますのが少しずつでも確実に勉強していくよう努めてまいります。至らぬ点が多いと思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

新任職員紹介



副看護部長 元林千代子

4月1日付で副看護部長として、鳥取医療センターより赴任してまいりました、元林 千代子（もとばやし ちよこ）です。出身は岡山県です。

岡山医療センターで循環器内科・未熟児センター・CCU等で勤務した後に、鳥取県の米子医療センター・鳥取医療センターを経て、当院へ赴任して

まいりました。転勤は今回が3度目になります。前任地の鳥取は寒さが厳しく、雪の多い地域でしたので、12年間の鳥取生活で雪道の運転も随分上達しました。高知は暖かく気候のよいところだと聞いています。

鳥取医療センターでの4年間では、慢性期の医療・看護に携わり、患者さん個々を大切に考え看護に携わってきました。副看護部長としてはまだまだ未熟ですが、患者さんに心のこもった看護が提供できるように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。



看護師長 森木 雅代

4月1日より、看護師長として徳島病院より昇任してまいりました森木 雅代（もりき まさよ）と申します。高知県出身で、以前は当院に勤務していました。私がいた時とは色々変わっており戸惑うことばかりです。徳島病院では副看護師長として筋ジストロフィー病棟に勤務していました。そこでは、自分では体を動かすことの出来ない患者さんが人工呼吸器を電動車椅子に搭載し行動したり、車椅子サッカーをしたりと前向きに生活をしていて、患者様にたくさんことを学びました。重症心身障害児

（者）病棟は初めてですが、今まで学んだことや体験したことを活かし、スタッフ一丸となって1階南病棟をもり立てていけたらと思います。まだまだ、看護師長として至らないことがあると思いますが頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。



看護師長 細谷 千恵子

初めまして、4月1日より3南病棟・ICU看護師長として勤務となりました細谷 千恵子（ほそたに ちえこ）と申します。生まれは大阪ですが、ほぼうどん県香川でいるので香川出身だと思います。看護学校卒業後3年間再び大阪の吹田市の病院で勤務しました。その後は香川小児病院に就職し、手術室や急性期病棟、重症心身障害児病棟を経験した後、善通寺病院の手術室の看護師長を1年、平成25年の病院統合で四国こどもとおとの医療センターの救命救急センターの看護師長となり2年を経ての当院勤務となりました。

高知県ははじめてで、車での移動時はナビをつか

いながら移動しております。まだまだ、わからないこともあります。まだご迷惑をかけることもあると思いますが、頑張って1つ1つ確実に行なっていこうと思いますのでよろしくお願ひします。



看護師長 柴田 美栄

4月1日より5北病棟に赴任いたしました、柴田 美栄（しばた みえ）と申します。出身は讃岐のこんぴらさんで知られる香川県の琴平町です。以前は高松医療センターの難病病棟で副看護師長として勤務しており、今もスタッフの“副師長さ～ん”的呼びかけに反応してしまう今日この頃です。当院では消化器・血液内科・リウマチ・循環器の混合病棟で、新しい出来事に遭遇する毎日になかなか慣れず皆さんにご迷惑を掛け、改めて自分の未熟さを感じているところです。今後とも宜しくお願ひいたします。



看護師長 井上 静香

4月1日付けで徳島病院より転勤して参りました、井上 静香（いのうえ しづか）と申します。愛媛病院、徳島病院、そして当院で3病院四国を制覇しております。徳島病院では外来2年、神経難病病棟に1年間勤務しました。電子カルテの経験がないため、患者さんの情報を得るところから苦労しています。常に患者さんの立場になって考え看護を提供し、満足していただけるような病棟運営をしていきたいと思っています。いろいろ慣れるまではご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひします。

出身は愛媛県の西予市です。こちらの病院には愛媛県出身の方も多く、心強いです。自慢できる趣味はありませんが、美味しい物を食べることは大好きなので、高知の郷土料理など楽しみたいと思います。お勧めの物があったら紹介してくださいね。



医事専門職 高杉 佳篤

このたび医事で勤務することになりました高杉佳篤（たかすぎ よしのり）と申します。出身は香川県高松市です。高知県は初めての赴任となります。今回の異動で、香川小児病院、四国がんセンター、大島青松園、広島西医療センター、善通寺病院、柳井医療センターと統いて7施設目となります。以前（平成11年）、電気設備関係の研修で当院を訪れて、現代風のすばらしい病院だと興味をもっていました。いざ業務内容をお伺いして、大変なところに来たという印象をもちました。

医事業務については四国がんセンター以来、17年ぶりとなります。また高知弁に接して、圧倒されないか不安もありますが、親しみを感じています。方言などを覚えて、早く馴染めるようにと考えています。ここでの職務は患者さんおよびその関係者と接することがメインとなるので、しっかりとお話を聞き、ニーズに対応できるよう頑張っていきたいと思います。至らぬ点も多々あるかと思いますが、どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



職員係長 三河 俊介

この度、4月1日より管理課職員係長に赴任してきました三河 俊介（みかわ しゅんすけ）と申します。出身は徳島県吉野川市です。前任地は徳島病院で5年間勤めて様々な係を経験させて頂きました。今回の当院への赴任が初めての転勤になります。徳島を離れるのは大学以来ですので他県に行くことはとても新鮮に感じます。

高知県には数えるほどしか訪れたことがありません。ですので、これを機会に高知県の色々な所に行ってみたいと考えており、とても楽しみにしています。

当院でも様々なことを勉強して、職務に邁進して行こうと考えています。

まだまだ至らぬところがあり、ご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが、精一杯努力していくのでこれからどうぞ宜しくお願ひします。



副診療放射線技師長 横納 伸二

本年4月1日付で副診療放射線技師長として赴任しました横納 伸二（まきのしんじ）と申します。出身は徳島県吉野川市（旧麻植郡）鴨島町で、徳島病院があるところです。

当院には、東高知病院（通称 池の療養所と呼ばれていました）と統合する前の平成2年から平成8年までの間5年半ほど在籍しておりました。その後は四国がんセンター・香川小児病院・四国こどもとおとの医療センターを経て、約20年ぶりにまたお世話になります。

統合後の病院で働くのは初めてなので、以前とは全く勝手が違に戸惑う事も多いのですが、高知人の温かさは変わりなく、また高知弁も懐かしく耳に響いております。

副診療放射線技師長としてはまだ未熟で至らない点も多々ありますが、放射線科スタッフと協力し、また他部署とも連携を取りながら、今後も高知病院が地域に選ばれる病院であるよう微力ながらお手伝いできればと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。



理学療法主任 川村 雅子

はじめまして。4月1日より、リハビリテーション科に赴任してきました川村 雅子（かわむら まさこ）と申します。

出身は徳島県吉野川市です。リハビリ学校が呉だったためか、はじめは同じ中国地方の鳥取医療センターに勤務することとなりました。5年後、東徳島医療センターへ異動し、その6年後の今年から当院でお世話になることとなりました。

これまで主に慢性期の患者さまに関わることが多かったので、急性期の病院で新たに勉強することや覚えることがたくさんあります。一日一日があつという間に過ぎています。今は周りのスタッフにフォローしてもらってばかりですが、来年の今頃は多少頼りがいのあるスタッフになれるように努力していきますので、ご指導よろしくお願ひいたします。



教員 岡部 清美

はじめまして、4月1日より高知病院附属看護学校で勤務させていただいております、岡部 清美（おかべ きよみ）と申します。生まれは福岡県で10歳の頃に高知県幡多郡大月町の方に引っ越しして参りました。

臨床経験は16年、大阪府済生会茨木病院で新人時代を過ごし、平成5年より医療法人近森会で約13年、外科病棟、ICU、外来で勤務いたしました。その後、平成17年9月より、学校法人高知中央高等学校にて約10年看護教員として勤務しておりました。

新しい環境に慣れるのに少し時間がかかると思いますが、学生に看護の楽しさを伝えながら、いつも明るく笑顔に学生と関わり、初心に戻って、「看護とはなにか」ともう一度自分自身も探求し、ともに成長していきたいと考えています。

至らぬ点も多々あるかとは思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。



教員 水口 沙紀

4月1日より、教員として勤務しています、水口 沙紀（みなくち さき）です。四国こどもとおとの医療センターから赴任してきました。私は高知県出身で香川に就職をし、約10年ぶりに高知に帰ってきました。日常であふれている土佐弁がとても懐かしく、通じること、話しかけられることにまだ不思議な感じがしています。

昨年、専任教員養成講習会を受講した教員1年目です。学生と共に学び、私も成長していきたいです。臨地実習では、臨床で経験した看護を生かしながら、臨床で働くスタッフの皆さんと連携を密にとり、協力して学びを支えていきたいです。香川で共に働いたスタッフが、当院には多く在籍し、いろいろと声をかけていただき、懐かしく、安心して働くことができています。

このような良いご縁もあり、勤務させていただくことはとても誇りに思うと同時に、身の引き締まる思いです。学校の理念にある「看護活動を創造的に行うことができる」人の育成を目指して、看護教育に携わっていきたいと考えています。今後とも、ご指導よろしくお願ひいたします。

新採用職員紹介



薬剤師 青野 左知子

はじめまして、4月1日から当院薬剤部に勤務させていただいております、青野 左知子（あおの さちこ）と申します。出身は香川県三豊市です。この春徳島文理大学を卒業しました。薬剤師としての第一歩を多くの偉人を輩出しております高知県からスタートできることを大変嬉しく思っております。まだ、右も左もわからない状態ですが、一日でも早く業務を覚え、日々成長し、地域の皆様に貢献できるように努力していきます。

この度初めて高知県にやってまいりました。寒がりの私には暖かな高知県の気候があります。また、高知県には多くの名所があるのでいろいろと散策したいと思っております。おすすめがあればお声がけしていただけると幸いです。

至らぬ点が多々あり、多くの方々にご迷惑をおかけいたしますが、精一杯努力していきますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



放射線技師 廣重 徹

4月1日より、放射線科にて診療放射線技師として勤務させて頂いております、廣重 徹（ひろしげ あきら）と申します。

出身は福岡県久留米市で、放射線技師を目指す前は塾の講師をしておりました。その後、福岡医療専門学校へ入学し、3年間の教育を経て、今年3月に卒業いたしました。

四国へは今回初めてやって参りました。土地勘がなく、毎日の暮らしにまだまだ不慣れですが、少しづつ高知のことを知りながら慣れていくべきだと思います。

放射線技師の業務に関しては、放射線技師の先輩方やコメディカルの皆様から温かくご指導頂き、一歩ずつではありますが吸収して学んでおります。放射線技師として初めて臨床の場に立たされたとき、自分の無力さに大変ショックを受けましたが、まずはしっかりと仕事を覚えて土台を築き、患者さんの

被爆低減と安全に常に気を配る事でのよう精進して参ります。

未熟者ゆえ、ご迷惑をおかけすることが多々あるとは思いますが、同期の福原里紗（ふくはら りさ）ともどもよろしくお願ひ致します。



助産師 市橋 由貴

はじめまして。この度4月1日より4階南病棟に助産師として勤務しています市橋 由貴（いちはし ゆき）と申します。

出身は徳島県徳島市です。高知大学医学部看護学科を卒業した後、高知大学大学院総合人間自然科学研究科看護学専攻母子看護学分野実践助产学課程で学びました。助産師として妊娠・出産といった大きなライフイベントに携わるものとして、女性や家族に寄り添えるケアを実践していきたいと考えています。まだまだ未熟でたくさんの方にご指導いただきながら成長していきたいと思います。

高校時代はバレーボール、大学院時代には準硬式野球部に所属していました。これからも楽しく健康的に活動できるよう、様々な活動に参加していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひします。



看護師 遠藤 真歩

この度、4月1日より当院6階南病棟で看護師として勤務させていただきます遠藤 真歩（えんどう まほ）と申します。出身は四万十町です。高校卒業まで地元で生活していましたが、看護師になるという夢を追いかけ、親元を離れて幡多地区で一人暮らしをしながら、高知県立幡多看護専門学校で勉強に励んでまいりました。実習は楽しいことばかりではありませんでしたが、受け持たせていただく患者さんや学校の先生方、同じ夢を追いかける仲間、いつも気にかけてくれる家族に支えられながら無事卒業を迎えました。そして、3月25日には看護師国家試験合格という一生に一度の記念日ができました。

当院に就職して、就職前研修や辞令式、新人研修などを経て、改めて当院の職員なのだと強く実感しています。これまで学んできたことを活かしつつ、当院に来院してくださる患者さんの心に寄り添えるような看護師を目指し、精進していきたいと考えて

おります。これからどうぞよろしくお願ひ致します。



1階中病棟看護師 山崎 璃紗

4月1日より、看護師として1階中病棟（重症心身障害児（者）病棟）で勤務しております山崎 璃紗（やまさき りさ）と申します。出身は高知県高知市です。私立土佐女子高等学校を卒業後、当院附属看護学校に入学し、その後3年間講義や当院での実習を通して看護を学び、この度、当院に就職となりました。看護師として勤務が始まり日々の業務などに対して不安なことも沢山ありますが、優しく頼れるプリセプターの方や先輩看護師の方々が指導をしてくださるので、充実して看護を行えています。

私が勤務している重症心身障害児（者）病棟は、一般病棟とは違い、患者さんにとっての生活の場でもあります。日々の経験を通して知識や看護技術などを1つ1つ吸収しながら、自分自身に余裕を持って患者さん1人1人と関わっていけるように看護師として成長していきたいと思います。至らない所も沢山ありますが、これから宜しくお願ひ致します。



保育士 川上 洋美

4月1日より療育指導室で保育士として勤務させていただいております川上 洋美（かわかみ ひろみ）と申します。出身は高知県室戸市です。保育士・幼稚園教諭免許取得後は高知市内外の保育園や私公立幼稚園で勤務しておりました。二人の子どもを育てており出産の際には当院でお世話になりました。入院中、新生児を抱き不安になっていた時助産師さんの優しい言葉掛けで安心できたことが印象深く残っております。ご縁があり当院に入職いたしましたが、療育についてはまだまだ勉強不足で新人です。分からないことばかりですが素直さと明るさを忘れず、保育士として経験してきたことも生かせるように日々取り組み、利用者の皆様の生活が豊かになるよう初心を忘れずに日々精進してまいりたいと思います。ご迷惑をかけることが多々あると思うますが、ご指導よろしくお願ひいたします。

呼吸器内視鏡学会中国四国支部会

『渡辺洋一記念奨励賞』を澤田 徹医師(呼吸器センター)
が受賞しました!

臨床研究部長 篠原 勉



『渡辺洋一記念奨励賞』
を受賞した澤田徹医師

当院呼吸器センターは平成23年に開設され、現在の所属医師は内科系10名、外科系3名であり、呼吸器科医が少ない高知県においては最も充実した施設の一つとなっています。日本呼吸器学会、日本気管支内視鏡学会、日本アレルギー学会、日本呼吸器外科学会等から教育病院としての施設認定を受けており、若手医師、中堅医師および専門指導医が日々切磋琢磨して日常診療や学会活動・臨床研究に取り組んでいます。

昨年12月には呼吸器センター内科の高橋直希医師が、呼吸器学会中国四国地方会『後期研修医セッション優秀演題賞』を受賞しましたが、今回さらに同センター外科の澤田徹医師が、当院の大串文隆院長が会長を務められた第23回呼吸器内視鏡学会中国四国支部会にお

いて、『渡辺洋一記念奨励賞』を受賞しました。

同賞は、気管支鏡インターベンションの分野における故渡辺洋一先生のご功績に因んで、今回の支部会で初めて設立された賞であり、当院の澤田医師が初めて導入した新しい治療法が評価され初代受賞者となったことは、呼吸器センターの新たな歴史の一歩となりました。また、同学会で開催された気管支鏡実技セミナーにおいては、当院呼吸器センター外科の日野弘之医師が、硬性気管支鏡の講師として招請されました。呼吸器センターでは、今後も最新の超音波気管支内視鏡や画像解析ソフトを導入し、気管支鏡検査の診断効率および気管支鏡による治療成績の向上に努めて行きます。

澤田医師は4月より国立病院機構東徳島医療センターに勤務されていますが、当院とも連携しながら臨床研究を継続される予定であり、今後の活躍が期待されます。

感染管理室だより

感染対策の取り組み

感染管理認定看護師 原 昭恵

感染管理室では、患者さんやご家族、病院内で働くすべての人々を感染から守り、基本理念である「地域に信頼される病院になること」を目指した適切かつ安全で質の高い医療を提供するために、病院全体の感染対策上の問題把握を行い、感染対策を企画・立案・推進しています。患者さんの高齢化や医療の高度化、そして使用薬剤の多様化などに伴い、病院内での感染のリスクは高くなっています。安全な医療の提供と信頼を確保するためには病院内の感染対策は重要事項であり、より適切な対策が必要とされています。

当院は感染防止対策加算1の施設です。感染防止対策加算1とは、施設基準を満たした施設において400点が算定され、また、「加算1」同士の医療機関が感染対策の相互評



価を行う感染防止対策地域連携加算として100点（合計500点）が入院初日に1回算定されています。これに伴い当院の対策として、平成26年度には、感染予防の基本となる手洗いが誰でもできるよう病室やトイレへの石鹼とペーパータオルの設置（一部の病室では構造上の問題で現在設置できていない部屋もあります）、病原体を拡げないために職員が必要時すぐ使用できるよう使い捨ての手袋やエプロン用のラックを各病室へ設置しました。

医療関連感染（院内感染）は、患者さんへの身体的苦痛や入院期間の長期化などによる経済的、社会的苦痛をもたらし、病院や医療従事者に対しても負担を及ぼします。このような状況を起こさないためにも、職員が一丸となって感染対策に取り組まなければなりません。

さらなる徹底をはかるために、今年度は手指衛生の徹底と手袋・エプロン・ゴーグルなど個人防護具の適正な使用に向けて重点的に取り組みます。職員のみなさまのご協力をよろしくお願いします。

NST認定

薬剤師 森本 智子



NSTとはNutrition Support Team（栄養サポートチーム）の略称で、入院患者さんに最良の栄養療法を提供するために、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士など職種を越えて構成された医療チームのことです。

NST専門療法士とは、NSTの中でも患者さんの栄養管理をサポートすることに特化した専門家の資格です。この資格は、日本静脈経腸栄養学会（JSPE）が歯科医師、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士を対象に認定を行っています。

認定試験は毎年1回行われていますが、医療・福祉現場で5年以上の栄養療法の業務経験があること、NST認定教育施設で合計40時間の実地修練を終了することなどが必須であり、受験資格を得るまでが難しい資格となっています。

私事になりますが、院内の多くの部署の皆さんのご協力のおかげで、NST専門療法士受験資格を得、平成26年11月に京都で行われた認定試験を受けてきました。

NST専門療法士の試験では、生化学などの基礎分野から、各病態での症例についての栄養アセスメントなど、幅広い内容が出題されます。薬剤についての問題であれば一通り答えられても、看護や栄養・リハビリなど、他分野の知識も求められます。チーム医療への参加で、少しは知っているつもりだった分野でも、勉強すればするほど自分の知らないことが増え、不安ばかり募っていく時期もありました。しかし、専門療法士の先輩方にアドバイスして頂き、日常業務でも、各職種スタッフとのやり取りで知識を深めていくことができ、なんとか合格することができました。

当院では現在、管理栄養士1人、看護師1人、薬剤師2人、理学療法士1人、臨床検査技師1人の計6名のNST専門療法士が在籍し、NST活動を通して入院患者さんの栄養管理をサポートしています。

まだまだ勉強不足ですが、NST専門薬剤師として、諸先輩方のように積極的に治療に関わり、チーム医療に貢献していくよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



◆◆◆◆◆ 栄養管理室より

NST(Nutrition Support Team :栄養サポートチーム)の活動について



主任栄養士 永野 由香里

NSTは栄養サポートチームとも呼ばれ、医師を始め様々な医療スタッフがそれぞれの専門性を生かし患者さんに関わり、栄養状態の維持および改善に最も適した栄養療法を検討、栄養状態を良好に保つことを目的とするチームのことをいいます。

当院では平成17年より病院長直属の組織としてNST委員会を発足、活動を開始しました。チェアマンに統括診療部長、ディレクターに医師、サブディレクターに看護師・管理栄養士、メンバーは医師、薬剤師、管理栄養士、看護師、理学療法士、言語聴覚士、事務部で構成され今年で10年目になります。

施設認定としては、平成17年に日本静脈経腸栄養学会から、平成18年に日本栄養療法推進協議会からそれぞれNST稼働施設認定を受け、平成22年からはNSTサポート加算の算定を開始しています。

実際のNST活動では化学療法中の食欲低下、嚥下障害、術後、褥瘡のある患者さんなどに介入する

事例が多く、摂取栄養量、身体計測、生化学検査値などから栄養評価を行い、今後の方針等について検討していきます。一般病棟においては週1回、重症心身障害児（者）病棟においては月に1回多職種によるカンファレンスを実施、褥瘡対策チームや緩和ケアチームなどとも連携をとり活動しています。

事例が多岐にわたるため、メンバーには様々な分野の専門的な知識が必要となることから院内NST勉強会では各職種が専門分野の立場から講義を行うなど知識の習得に努めています。

NST関連の有資格者は下記の通りで、コメディカルの資格である『NST専門療法士』取得者は今年4月現在で6人となりました。今後もチームとして患者さんを中心とした活動を行っていきたいと思います。

NSTメンバー関連資格

- 《 TNTプロジェクト*修了医師 》
- 呼吸器内科センター長:畠山暢生
- 外科医長:福山充俊
- リウマチ科医長:松森昭憲
- 《 NST専門療法士 》
- NST専門薬剤師:橋田和代、森木智子
- NST専門看護師:山本政代
- NST専門臨床検査技師:香川洋子
- NST専門理学療法士:神野麻耶子
- NST専門管理栄養士:永野由香里



*TNT (Total nutritional therapy) プロジェクト

臨床栄養法普及のため世界各国の医師を対象とし、医療スタッフとともに実際の栄養管理において中心的役割を果たすことができる臨床栄養の基礎を習得した医師の養成をするためのプログラム

医療安全管理室だより

—医療安全への取り組み紹介—

医療安全管理係長 山本 三恵



医療安全管理室係長3年目の山本です、よろしくお願いします。

医療安全の目指すところは、「医療現場におけるエラーを防ぎ事故を防止すること」です。人間は誰でも間違えるという特性を持っています。しかし間違いは防ぐことができます。そのために、間違いにくいシステムを構築することが重要とされています。

そこで、昨年度に取り組んだ「エラー防止のためのシステムつくり」を紹介します。

食事の食札表示を読みやすく間違えにくくする工夫した事例です。

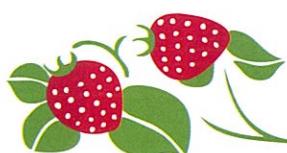
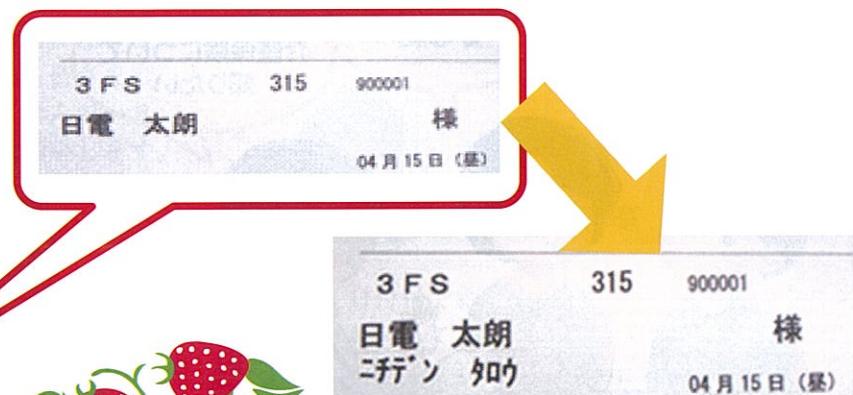
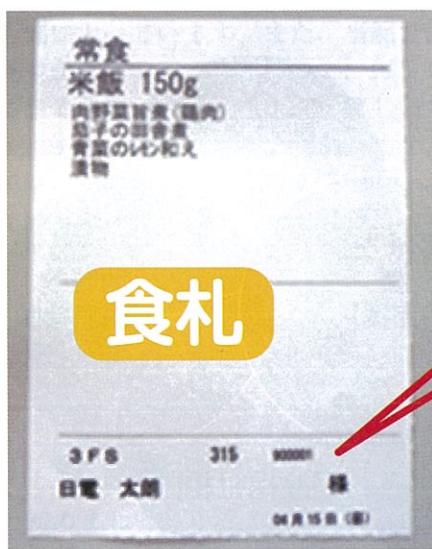
入院患者の食事には栄養補給以外の目的とした食種（治療食、アレルギー食等）があり、食事の硬さも患者の嚥下状態や口腔内事情により選択されているため、食事を正しく患者に提供することは非常に重要です。

昨年度の給食・栄養に関するインシデント報告件数は54件、その中で患者間違いに関するものは6件でした。患者間違いは件数的には多くはないですが、患者に与える影響度は高いと考え、配膳時の患者確認を強化するように指導を行いました。しかし、報告件数に変化が見られませんでした。そのため、

配膳時の現状を確認したところ、患者名をフルネームで読み上げる行動が不十分だったことがわかりました。あわせて配膳職員にフルネームでの読み上げていない理由を質問したところ、「患者の苗字は読むけど、名前の読み方がわかりません」「名前の読み方を患者に確認をしようと思っていたが、機会をなくしてそのままになっています」という返答が帰ってきました。読み上げたても読めないのでは無理ですよね。

そこで、食札の患者氏名に振り仮名を大きい字で表示するように工夫を行いました。その後は患者名をフルネームで読み上げるようになり、患者間違いのインシデント報告がなくなりました。

インシデント報告書をみると、「注意して確認」との対応策がよく立てられています。確かに個人レベルの対応策もありますが、ほとんどの場合は、個人レベルではなく組織によるシステムの改良（今回紹介した事例のような）が必要です。インシデントを個人の反省でとどめず、病院全体の問題かも。。。と考え、まずは所属長にインシデント報告をお願いします。それが、安全への第一歩です。



誰でも読めるね！



地域医療連携室だより

地域医療連携室 看護師長 秋森 容子



風薫る五月となり、山々の新緑も美しく気持ちの良い気候になりました。病院も新任の方たちを迎える新しいスタートをきりました。

今回は地域医療連携室の仕事についてご紹介させていただきます。地域医療連携室は、地域の医療機関や介護・福祉の方々と連携を図り、患者さんやご家族が安心して療養できるよう支援する役割があります。大きく分けて、「前方支援」と「後方支援」があります。

「前方支援」は地域の医療機関の先生方からの紹介患者さんを円滑にお受けできるよう調整することです。救急や入院等院内の調整が必要な患者さんは専任の看護師が行い、受診や放射線撮影（MRI, CT, 骨シンチ等）の予約業務や状態の落ちている当日時間内の診察手配は事務が行っております。

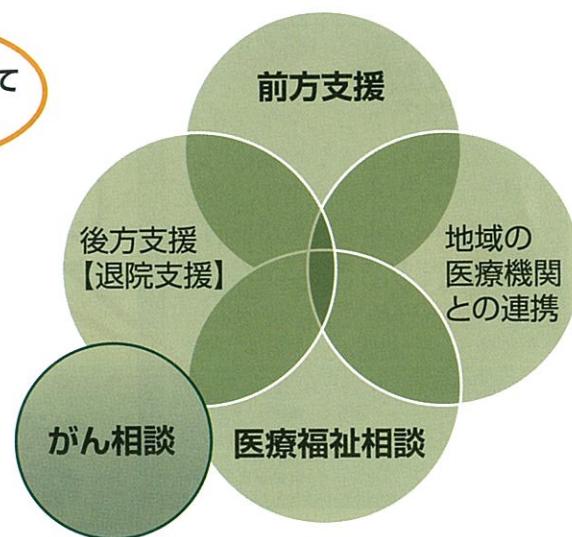
「後方支援」は、患者さんが安心して療養生活を送ることができるよう経済的問題、介護保険について、障がい者福祉制度、心理社会的な問題などの医療福祉相談と退院支援を行っています。退院支援は

退院後も医療や介護の必要な患者さん、ご家族が安心して療養生活が送れるよう入院早期あるいは外来から介入し、地域の医療機関や訪問看護ステーション、ケアマネージャー、福祉・介護施設などの方々と連携し支援をしています。この仕事は、医療ソーシャルワーカーと退院調整看護師（前方支援の看護師兼）が担当しています。

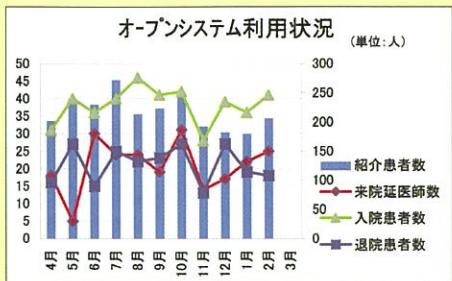
その他、地域の医療機関の方々との連携を強化するための情報発信の場として「高知病診連携フォーラム」月1回開催、当院を知っていただきご意見を頂く場としての「国立病院機構高知病院地域医療連携連絡会」年1回（今年度は8/8（土）18:00～20:00を予定しております）や広報活動も重要です。

また、がん相談支援センターとしてがん相談担当の認定看護師と協働しながら患者さんご家族の支援を行っています。

地域医療連携室のスタッフは看護師3名、医療ソーシャルワーカー2名、事務職員3名です。お気軽に相談においでください。



○高知病院地域連携等概況(26年度)



出前講座



出前講座です。

この春から地域の医療機関の方々を対象に行っている出前講座をご紹介します。

今回は、大串文隆院長が上町病院様に伺い出前講座を行いました。

テーマは「結核について」でした。

今後、院内研修等でご要望がありましたら地域医療連携室までご連絡ください。



永年勤続表



永年勤続(30年以上)

現職名	氏名
経営企画室長	三田 高志
診療情報管理士	山下 美紀
主任調理師	下村 収
療養介護長	山下和香子
看護師	岩崎 律子

永年勤続(20年以上)

現職名	氏名
教育主事	山田 円
助産師	伊野部栄野
看護師	水野 弘美
看護師	山村 若葉

職員の異動

定年退職		経営企画室長		看護師		小野智加歩	
▶3月31日付 看護師長	高田喜久美	専門職 財務管理係長	森 和法 萬年 繁樹 前岡 弘門	看護師 看護師 看護師	看護師 看護師 看護師	矢野 由花 宮崎ちあき 遠藤 真歩	西森 麻美 高屋 夏月 和田友里恵
退 職		臨任退職		中嶋 美奈 安野陽花里		和田 純幸 藤原 志穂	
▶1月31日付 皮膚科医長	三好 研	看護師 助産師	中嶋 美奈 安野陽花里	看護師 看護師	看護師 看護師	谷山 望 伊東 沙紀	松本 雅代 武田 記代
▶2月6日付 教員		再任用退職		寺尾萬代美 柴田 律子 竹村 恵子		市橋 由貴 中嶋 美奈	
▶3月12日付 看護師	田原 佳奈	助産師 看護師 保育士	寺尾萬代美 柴田 律子 竹村 恵子	看護師 看護師 看護師	看護師 看護師 看護師	安野陽花里 松尾 稜 川上 洋美	藤原 志穂 谷山 望 伊東 沙紀
▶3月15日付 助産師	久保 美樹	看護師	寺尾萬代美 柴田 律子 竹村 恵子	看護師 看護師 看護師	看護師 看護師 看護師	恩地 真由 岡部 清美	松本 雅代 武田 記代 市橋 由貴
▶3月31日付 リハビリテーション科医師	土岐 俊一	採 用	▶3月31日付 皮膚科医師	高橋 綾	一般職員(職員係)	教員	中嶋 美奈
消化器科医師	平尾 章博	内科医師	▶2月1日付 消化器内科医師	門田 直樹	一般職員(庶務係)	教員	安野陽花里
耳鼻咽喉科医師	近藤 英司	リハビリテーション科医師	合田有一郎	高橋 綾	保育士	教員	松尾 稜
泌尿器科医師	亀井麻依子	消化器内科医師	末内 辰尚	鈴木 啓介	保育士	教員	川上 洋美
呼吸器科医師	香川 耕造	耳鼻咽喉科医師	岩崎 英隆	▶3月23日付 一般職員(庶務係)	保育士	教員	恩地 真由
麻酔科医師	小居 理恵	泌尿器科医師	大河内寿夫	▶4月1日付 内科医師	教員	教員	岡部 清美
呼吸器外科医師	高嶋 美佳	呼吸器内科医師	田岡 隆成	門田 直樹	転 入	転 入	中嶋 美奈
小児科レジデント	浦木 誠	麻酔科医師	松岡 弥生	合田有一郎	▶4月1日付 副診療放射線技師長	▶4月1日付 副診療放射線技師長	安野陽花里
呼吸器科レジデント	高橋 直希	呼吸器外科医師	宇山 攻	内藤 伸仁	理学療法主任	副診療放射線技師長	松尾 稜
呼吸器科レジデント	内藤 伸仁	小児科医師	浦木 誠	菅谷 友一	看護部長	理学療法主任	川村 雅子
診療放射線技師	菅谷 友一	呼吸器内科医師	内藤 伸仁	柳谷 憲秀	副看護部長	看護部長	長谷川美加
栄養管理室長	足達 美香	耳鼻咽喉科医師	高橋 直希	足達 美香	看護師長	看護師長	元林千代子
看護師長	山内 紀子	泌尿器科医師	大河内寿夫	高橋 直希	副看護部長	副看護部長	元林千代子
看護師長	片山 志磨	呼吸器内科医師	田岡 隆成	内藤 伸仁	看護師長	看護師長	井上 静香
看護師	濱田 奈美	小児科医師	松岡 弥生	菅谷 友一	看護師長	看護師長	細谷千恵子
看護師	川村 成輝	呼吸器内科医師	宇山 攻	柳谷 憲秀	看護師	看護師長	森木 雅代
看護師	廣田 歌織	呼吸器内科医師	浦木 誠	足達 美香	看護師	看護師長	柴田 美栄
看護師	福留 司	呼吸器外科レジデント	内藤 伸仁	高橋 直希	看護師	看護師	福留 可純
企画課長	久保田克也	臨床研修医	高橋 直希	高橋 千遙	看護師	看護師	山本 由紀
一般職員(庶務係)	森 有平	臨床研修医	大河内寿夫	原田 舟	看護師	看護師	前田智恵子
保育士	松崎千江子	臨床研修医	田岡 隆成	両角 邽太	経営企画室長	経営企画室長	三田 高志
教員	岡本 千晶	臨床研修医	松岡 弥生	梶山 泰平	専門職	専門職	高杉 佳篤
		薬剤師	宇山 攻	渡辺 民子	職員係長	職員係長	三河 俊介
		薬剤師	浦木 誠	青野左知子	教員	教員	水口 沙紀
		薬剤師	内藤 伸仁	福原 里紗	転 出	転 出	中嶋 美奈
		診療放射線技師	高橋 直希	廣重 徹	▶4月1日付 併 任	▶4月1日付 併 任	安野陽花里
		診療放射線技師	大河内寿夫	矢野 彩夏	▶4月1日付 病理診断科長	▶4月1日付 病理診断科長	松尾 稜
		看護師	田岡 隆成	山野上 慈	診療情報管理室長	診療情報管理室長	川村 雅子
		看護師	松岡 弥生	高芝美彩紀	▶4月1日付 配置換等	▶4月1日付 配置換等	長谷川美加
		看護師	宇山 攻	松高 茉萌	アレルギー科医長	アレルギー科医長	元林千代子
		看護師	浦木 誠	西村 亜貴	財務管理係長	財務管理係長	井上 修志
		看護師	内藤 伸仁	山崎 璃紗	診療情報管理士	診療情報管理士	成瀬 桂史
		看護師	高橋 直希	溝淵日奈子	田中 久典	田中 久典	藤井 千明
		看護師	大河内寿夫	隅田 紋加	藤井 千明	藤井 千明	山下 美紀
		看護師	梶山 泰平	藤田 真歩	山下 美紀	山下 美紀	山下 美紀
		看護師	渡辺 民子	田村みどり			
		看護師					

外来診療担当医表

(平成27年5月1日現在)

■受付時間 8:30~11:00

整形外科 火曜日は予約患者のみの診察になります。
(新患、予約のない方は原則診察できません)

■休診日 土曜・日曜・祝日・12月29日~1月3日



診療科	区分・診察室番号		月	火	水	木	金
内科	午前	1 診	⑫ 門田・町田	内藤・岡野	井上 修志	今西 志乃	畠山・高橋
		特別外来	⑪ 松森(糖尿病)	岩原(血液)	松森(糖尿病)	岩原(内科)	松森(糖尿病)
	午後	専門外来			化学物質過敏症(予約制)		
神経内科		⑯	不定期(院内案内板に掲示しています。お電話にてお問い合わせ下さい。)				
呼吸器内科 アレルギー科	午前	1 診	⑧ 篠原 勉	大串 文隆	畠山 暢生	大串 文隆 (紹介のみ)	岡野 義夫
		2 診	⑥		高橋・田岡	町田 久典	篠原 勉
		3 診	⑫				門田・内藤
	午後	専門外来				禁煙外来 14:00~15:30(予約制)	
消化器内科	午前	⑨	井上・末内	三井 康裕	板垣 達三	井上 修志	板垣 達三
循環器内科	午前	⑦	山崎 隆志	西村 直己		山崎 隆志	
	午後	専門外来				ペースメーカー(第2木曜)	
リウマチ科		⑩	松森 昭憲 (糖尿病も診察)		大串 文隆 (予約・再診のみ)		松森 昭憲 (糖尿病も診察)
小児科	午前	1 診	① 武市 知己	大石 尚文	武市 知己	小倉 英郎	高橋 芳夫
		2 診	② 大石 尚文	井上 和男	浦木 諒	武市 知己	大石 尚文
		3 診	③			井上 和男	小倉由紀子
	午後	専門外来	神経・アレルギー (第2月医大循環器)	アレルギー 循環器	乳児検診	アレルギー NICUフォローアップ	神経・内分泌・腎臓 乳児検診
外科	午前	⑤	大塚 敏広	福山 充俊 (乳がん検診も実施)	山崎 誠司	福山 充俊 (乳がん検診も実施)	小笠原 卓
	午後	専門外来		福山(乳腺外来)		日野・福山	
		予防接種	14:00~15:00 (予約制)	14:00~15:00 (予約制)	14:00~15:00 (予約制)	14:00~15:00 (予約制)	14:00~15:00 (予約制)
整形外科	午前	①	篠原 一仁	兼松 次郎	小林 亨	篠原(第1・3・5)	合田 有一郎
	午後					小林(第2)	
						合田(第4)	
						田村 竜也	
脳神経外科	午前	1 診	⑧ 非常勤 10:00~	中城 登仁	中城 登仁	中城 登仁	中城 登仁
呼吸器外科	午前	⑦		日野 弘之		日野 弘之	
小児外科	午前	⑤					
皮膚科	午前	⑬	高橋 綾	高橋 綾	高橋 綾	高橋 綾	高橋 綾
泌尿器科	午前	⑨	渡邊 裕修	笠原高太郎	渡邊(奇数週) 大河内(偶数週)	笠原高太郎	渡邊 裕修
産科	午前	㉙	滝川 稚也	福家 義雄	福家 義雄	小林 文子	
	午後						
婦人科	午前	㉛	福家 義雄		小林 文子	滝川 稚也	当番医
			原田 裕子				
眼科	午前	㉚	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子
耳鼻咽喉科	午前	㉖	岩崎・中野	岩崎・中野	岩崎・中野	岩崎・中野	岩崎・中野
	午後						
リハビリテーション科							
放射線科			小松 幸久	塩田 博文	小松 幸久	塩田 博文	小松 幸久

※内科の1診は、月曜日から金曜日まで全て、医師1名担当の交代制となっています。

※市町村発行のクーポン券を利用される乳がん検診は、平日の午前中外科外来にて行っています。

学ぼう 守ろう 自分のからだ

健康フェスタ

2015

日 時 平成 27年
10:00~15:00

5月16日 土

場 所 独立行政法人国立病院機構高知病院

オープニング

杉の子第2幼稚園児による歌とダンス

エンディング

朝倉中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏

体験コーナー

- アロママッサージ体験 [10:15~15:00]
- 手術体験(事前申込者のみ対象) [13:00~15:00]
- 手洗い体験 [10:15~15:00]
- 救急処置法・AED体験 [10:15~15:00]
- 検査データ説明コーナー [10:15~14:30]
骨密度検査・肺年齢検査
- お菓子で調剤体験 [10:15~15:00]
- 工作バルーン [10:15~15:00]
- 自転車シミュレーター(高知県警察) [10:15~15:00]

しんじょうぐん
が来るよ!

13:00と14:00の2回



- 認知機能検査 [10:15~15:00]
- 運動機能検査・ホームエクササイズ [10:15~15:00]
- 検査コーナー [10:15~14:30]
ミクロの世界によるこそ(顕微鏡コーナー)
- 地震体験(起震車) [10:15~15:00]
- 煙体験(高知市消防局) [10:15~15:00]

健康相談コーナー

[10:15~14:30]

- 健康相談
医師、薬剤師、看護師、栄養士
- 栄養相談
特定保健用食品等のサンプル展示、配布

こどもコーナー

[10:15~15:00]

- キッズコーナー・作って遊ぼう・紙芝居など
- 未来のドクター、ナース、DMAT写真撮影

展示コーナー

[10:00~15:00]

- DMAT車両
- 消防車・救急車展示(高知市消防局)
- 災害レスキュー車(高知県警察)
- パトカー・白バイ(高知南警察署)

パネル展示

[10:00~15:00]

- 看護の日 ●放射線検査と機器紹介

赤ちゃんコーナー

[10:00~11:00]

- ベビーマッサージ 生後3ヶ月~1歳対象 [13:00~14:00]

スタンプラリー

1F 外来待合 [11:00~12:00]

販売コーナー

[10:00~15:00]

- 餅つき、農産物等販売
(JA高知市朝倉支所女性部、青壮年部)
- 手作り作品の展示販売
(高知大学教育学部附属特別支援学校)
- ショップ花時計(観葉植物、加工品販売)
(高知県立春野高校)

市民公開講座

テーマ「がん予防! あなたにもできること」

- ① 11:00~11:15「ピロリ菌除菌と胃がんの話」… 消化器内科・井上 修志 先生
- ② 11:15~11:30「PSAと前立腺がんの話」… 泌尿器科・渡邊 裕修 先生
- ③ 11:30~11:45「検診と乳がんの話」… 外科・福山 充俊 先生
- ④ 11:45~12:00「受動喫煙と肺がんの話」… 呼吸器内科・畠山 暢生 先生

寸劇

- ① 防犯特捜マモルマン(高知県警察) [12:30~]
- ② オレオレ詐欺 他(高知東警察署) [13:00~]

連絡先: 国立病院機構高知病院 <http://www.kochihp.com/>
管理課 十河(そごう) TEL.088-844-3111

